近世22.6-13-217C

袖中璃寛年代記

重寶

浪華見物連

今鳴辰巳

大隠居　茶屋

中浜　山家屋

ナソ　吹布

一瓶　画橋

昌平堂　堺

小亭　木村や

店　ふぢ屋

冨士　其道

若木屋　絵屋

鳴戸　小西

望海　一公羽

寺島屋　蔦屋

船陸地　芦ハン

柳力　金太郎

板久　玄永

鶏ヨウ　ヲハ治

松屋　柳利

中西　芦幸

早嶋　いと八十

く女　菊安

わぐま岩　公甫

路蝶　茂作

吳坦　清水

芦兵　芦友

狂西堂　玉々

春将　春陽

山東北　八重垣

ゆり屋　いな治郎

土印　印屋吉

石橋　ゆとを

紙外　女なへとき女　こーえーのけいこ神居　なかのヒイキ　おなじ　なれの暮を

永大坂へいふ及ばぬを去ましてしとイ、へ法ゝ況大ゝ公の
建をの出ち吉ニ市よいて四二ゝ年竹田の産年ゝ法と先
そのち角九ゝとへ永教の中芝居と三四年後とゝ天明
六年ゝ京四条へ出て寛政ゝりの来ゝ荒増左ハ記を

株元大坂

大坂元服町十二屋市兵衛

錦

大當り狂言法ゝ

上上　寅　永和四条北ゝ西ノ芝居にて　二戌のとし　中ノ芝居へ　三亥のとし　四条北ゝ芝居にて　四子　大サカ中ノ芝居にて　二牧ノ　上上　寅　文七ゝ　上上　寅　文政ゝ　上上　寅　文政ゝ

上上　寅　九日　四条北ゝ角ノ芝居　十年　角にて　十一未ノ　角ノ芝居　十二申ノ　角ノ芝居　上上　寅　文政ゝ　上上　寅　文政ゝ

上上吉　上上吉　上上吉　上上吉　上上吉　上上吉　上上吉　上上吉　上上吉　上上吉